

九建日報

発行所

株式会社 九建日報社

〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話 代表 092(431)5361 番
FAX 092(431)7613 番
購読料 1ヵ月6,300円

北九州支局 TEL 093(921)5011
佐賀支局 TEL 0952(34)5540
長崎支局 TEL 095(827)5595
熊本支局 TEL 096(363)1553
大分支局 TEL 097(594)0518
宮崎支局 TEL 0985(24)6688
鹿児島支局 TEL 099(259)3426
<http://www.kyukennippou.co.jp>

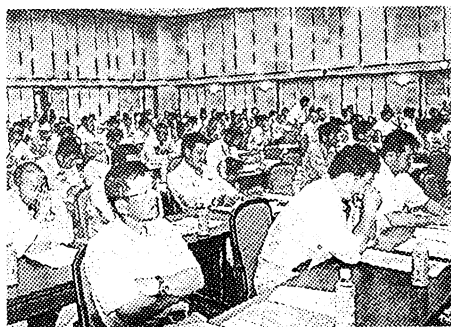
技術講習会開く

ミラクルソルの用途・工法

【鹿児島】ガラス廃材等の再資源化を目的として開発され、斜面緑化や保水材、地盤改良材など多種多

様な用途・工法に活用されている「ミラクルソル」の工法技術講習会（CPDS認定）Ⅱ写真Ⅱが10日、鹿児島市の県市町村自治会館で開かれた。県内各地から行政関係者や業者ら約300人が出席、地球環境にやさしい新人工軽量地盤材料の様々な工法・可能性について学んだ。

講習会は、ミラクルソル協会（原裕理事長）の主催、鹿児島県建設業協会、鹿児島県測量設計業協会等の後援で行われた。講習会では、原理事長が「廃ガラスを再資源化した多目的環境材料を用いた土木技術



環境緑化・環境土木工法への有効利用」、協会顧問で佐賀大学低平地研究センターセンター長でもある荒木宏之教授が「ミラクルソルの水質浄化用接触材としての機能と可能性」について、それぞれ講演した。また、講演の後では活発な質疑応答が行われ、関心の高さをつかがわせた。

ミラクルソルは、容器包装廃棄物である空き瓶や板ガラス、自動車のガラス廃材等を微粉碎して発泡剤を添加し約900度で焼成して作る、軽量強固な多孔質体のリサイクル製品。有害物質の溶出がなく、地盤・地下水等への悪影響がない。製造条件により比重が0・3～1・5に、間隙構造が連続間隙構造と独立間隙構造に調整できる。連続間隙構造は吸水性・保水性に優れ、斜面や岩盤緑化の保水材等に、独立間隙構造は非吸水性のため、軽量盛土材料・軽量骨材・地盤改良材等の建設材料として用いられるほか、防音材・耐火材等の建築材料としても活用されている。